



この地域に住んでよかった

助け  よしみ

吉 水

9月1日現在 <前月比>

65歳以上男 1,734人<+3>

65歳以上女 2,066人<+8>

高齢化率 21.41% <+0.05>

発行 吉身学区社会福祉協議会

☎077-583-1650

令和7年 吉身学区福祉の心を育てるつどい 学区民のつどいと同日開催

開催日：10月12日（日）

時 間：午前10時から午後2時まで

場 所：吉身小学校 体育館

持ち物：上ぐつ、下ぐつを入れる袋

開会式 午前10時から

園児発表 午前10時10分から

体験コーナー 午前10時30分から

午後1時まで

車椅子・カート体験、高齢者疑似体験

点字体験、アイマスク体験、ポッチャ

バリアフリー武道体験等

※午後1時からは学区民のつどいの抽選会があります。

スタンプ
ラリーも
あるよ!!
みんなで
遊びに
きてね♪



赤い羽根共同募金

～共同募金にあたたかい



ご協力をお願いします～

みなさまの募金は、守山市のさまざまな福祉活動に使われています。

- 自治会子育てサロン活動 ●飛び出しもりびー作成
- 学区社会福祉協議会地域課題解決活動
- 多様な世代の居場所づくり事業
- ひとり暮らし高齢者への年賀状の送付
- 要介護の高齢者へのふとん丸洗いサービス
- 災害ボランティアセンターの運営体制の整備
- 生活困窮世帯への歳末たすけあい激励金の交付
- 福祉関係団体活動支援 ●ボランティア活動支援 等



「下之郷だより」

～地域ぐるみの見守り支え合い活動について～

7月5日（土）午前10時から、守山市社会福祉協議会事務局長の小島健司氏をお招きして、「地域ぐるみの見守り支え合い活動」について講演と簡単なゲームをしていただきました。40名の方が参加していただき、前半の講演の後、グループに分かれて「助け合いゲーム」を行いました。このゲームは、例えば「冷蔵庫が重たくて運べない」というカードについて、助けてあげられると思う人がカードを取って、早くカードがなくなったグループが勝ちというもので、みなさん真剣に取り組んでいました。避難行動要支援者の登録をしている人、また登録はしていないが万が一の時は心配だと思っておられる人が身近におられます。いざというときだけでなく、日頃からご近所みなさんとコミュニケーションをとって、助け合うことが、災害の際に大きな力となります。



「浮気だより」

8月23日（土）納涼祭が行われました。役員・各種団体・子ども会・青年等、朝早くから炊込みご飯、焼きそば、焼き鳥、フライドポテト、フランクフルト、飲み物、白玉ぜんざい等々準備しました。子どもさんに人気のお化け屋敷、ゲーム（浮気町の千体地藏にお参りをしてゲーム券をもらって色々なゲーム）に挑戦し、大人も子どもも一緒に納涼祭を楽しんでいました。暗くなるまで一家団らんもあったように思います。最後にお楽しみ抽選で当たった方、ダメだった方が閉会式を終えました。地域の方の交流もあり楽しい納涼祭でした。



《1号車》



【ひとり暮らし高齢者お楽しみ会】福祉部会

9月3日に安土城考古博物館と休暇村近江八幡に行きました。安土城考古博物館では、CG映像や八角形シアターがあり、まるでその時代にタイムスリップしたような感覚でした。休暇村近江八幡では、美味しい近江牛のすき焼きをいただき、参加者同士の会話も自然に生まれ楽しいひと時を過ごすことができました。

《2号車》



令和7年度吉身学区社協・市社協懇談会

9月8日守山市社協と吉身学区社協理事の懇談会が行われました。第5次守山市地域福祉活動計画と地域での見守りについて意見交換しました。日頃からの声かけ、サロン活動等を通じて見守り活動をする事で、地域のつながりを作ることが大切だと改めて認識しました。

10月の「こもれびcafé」は・・・

10月21日(火)午後1時30分～3時

守山市立図書館 1F 活動室にて

「お茶でも飲みながらお話ししましょう」

【お問い合わせ】

中部地区地域包括支援センター（すこやかセンター内）

電話 077(584)5519 FAX 077(584)5363

